



あきのかみ しょう つうしん

明神小通信

2022年7月20日



学校スローガン 「学び合い 認め合う 明神っ子」

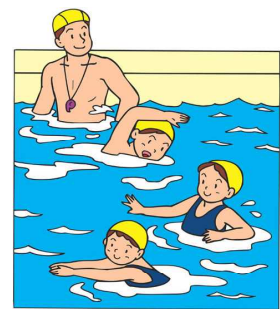
7月に入り、戻り梅雨のような天気の日が続いています。それでも気温は高く、蒸し暑く感じます。

明日からいよいよ夏休みです。新型コロナウイルスの新規感染者数が増加に転じています。熱中症予防とともに、安全と健康に気をつけて、有意義な夏休みにしてほしいと思います。

水泳学習

学習の開始当初は、機械の不調もあり、子どもたちや保護者の皆様にご心配をかけたのですが、その後は順調に水泳学習を行うことができました。

幸い大きな事故もなく、子どもたちは、それぞれのめあてをもって楽しく学習に取り組みました。また、今年は、2年ぶりに市や県の水泳検定会が行われることになり、出場を目指して高学年の子どもたちは、記録を伸ばそうと懸命に練習に励みました。



出前授業

「カルピス® こども乳酸菌研究所」の出前授業として、(株)アサヒ飲料社の方々が本校に来校され、5年生と6年生の子どもたちに、乳酸菌の働きや発酵飲料についてのお話をしてくださいました。

顕微鏡で生きている乳酸菌の様子を観察したり、発酵の仕組みについての説明を受たりしました。最後には、乳酸菌飲料の試飲も行われ、子どもたちは興味津々の様子で学習していました。



※裏面もご覧ください。

鳴門市体操発表会・徳島県体操発表会

新型コロナウイルスの感染拡大のため一昨年、昨年と中止になっていた体操発表会が2年ぶりに開催されました。

出場希望の子どもたちは、放課後の練習に真剣に取り組み、めきめきと上達をしました。そして、6月9日(木)にアミノバリューホールで行われた、鳴門市の体操発表会に出場しました。さらに、6月12日(日)には、鳴門市代表として、とくぎんトモニアリーナ(徳島市立体育館)で行われた県体操発表会に出場しました。

両発表会当日は、練習の成果を十分に発揮して素晴らしい演技を披露してくれました。



ICTの利用について

すべての子どもたちに1台ずつ整備されたタブレット端末は、今年度もいろんな学習活動で積極的に利用しています。

例を挙げると

1年生

プログラミングアプリケーションソフトを使い授業を行いました。どのような命令をプログラムすれば、どのような動きをするのかを先生が提示した後、子どもたちが実際に試してみました。不具合が生じたり、分からないことがあったりするとICT支援員と連携しながら支援をし、授業を進めました。

6年生

「暑中見舞いを作成しよう」という学習を行いました。子どもたちはタブレットに映し出される画面を見ながら、見舞い文やイラストのレイアウトを考えていきました。適宜、ICT支援員の方からアドバイスをいただきながら完成させました。

夏休み中も子どもたちは、家庭にタブレットを持ち帰り、学習に利用することになっています。また、リモートで学校と結び、健康観察や連絡等をする予定になっています。学校から配布しました利用の案内等をお読みいただき、ご協力をお願いします。



新型コロナウイルスの感染の拡大防止について

現在、日本全体で、新型コロナウイルスの感染者が増加しています。夏休み中におかれましても、必要に応じてのマスクの着用、人混みを避ける、こまめな手指の洗浄・消毒等の感染予防対策を引き続きお願いします。

なお、お子様がPCR検査等を受ける場合、PCR検査等で陽性が判明した場合は、必ず本校または『市相談窓口』夜間・休日連絡先(鳴門市役所代表電話)088-684-1111にご連絡ください。

※裏面もご覧ください。